

平成30年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年10月13日

上場会社名 五洋食品産業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2230 URL http://www.goyofoods.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)舩田 圭良
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 管理部長 (氏名)正林 英治 (TEL)092(332)9610
 四半期報告書提出予定日 平成29年10月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年5月期第1四半期の業績(平成29年6月1日～平成29年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年5月期第1四半期	383	18.8	△23	—	△28	—	△28	—
29年5月期第1四半期	322	△14.0	△5	—	△11	—	△11	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年5月期第1四半期	△15.99	—
29年5月期第1四半期	△6.91	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年5月期第1四半期	2,572	406	15.7
29年5月期	2,806	435	15.4

(参考) 自己資本 30年5月期第1四半期 404百万円 29年5月期 433百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年5月期	—	—	—	—	—
30年5月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年5月期の業績予想(平成29年6月1日～平成30年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,148	8.1	100	△8.8	69	△16.9	58	△20.0	32.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

30年5月期1Q	1,807,172株	29年5月期	1,807,172株
30年5月期1Q	664株	29年5月期	664株
30年5月期1Q	1,806,508株	29年5月期1Q	1,716,607株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信（添付資料）3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(平成29年6月1日から平成29年8月31日まで)におけるわが国の経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に緩やかな回復基調が続いている一方で、海外における政治や経済情勢の不確実性や地政学リスクの高まりなど、依然として不透明な状況が続いております。

洋菓子業界におきましては、需要の季節変動が大きく、夏場にあたる第1四半期会計期間に需要が最も落ち込み、クリスマス等のイベントがある12月を含む第3四半期会計期間に需要が最も高まる傾向にあります。

このような経営環境のなか当社は、4つの販売チャネルのそれぞれについて、新規の取引拡大に努めました。とりわけ「飲食店等(プロ)向け業務用スイーツ事業(業務用チャネル)」において、大手外食チェーンの売上拡大に積極的に取り組んだ結果、グランドメニューの受注が堅調に推移し、また、フェアメニューの新規獲得に至り、全体の売上高拡大を牽引しました。また、「海外向けスイーツ事業(輸出チャネル)」において、海外市場向け製品の開発や海外における販促活動に注力して輸出による売上拡大を図った結果、受注は緩やかに増加しました。

一方、平成28年5月期より着手した本社工場の増築・改修工事に係る一連の設備投資により、減価償却費、水道光熱費等の製造経費が増加し、また販売費及び一般管理費も総体的に増加した結果、増収減益となりました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は383,595千円(前年同期は322,875千円、60,720千円の増収(対前年同期比18.8%増))、営業損失は23,532千円(前年同期は営業損失5,305千円、18,226千円の減益)、経常損失は28,686千円(前年同期は経常損失11,744千円、16,942千円の減益)、四半期純損失は28,893千円(前年同期は四半期純損失11,858千円、17,034千円の減益)となりました。

なお、当社が重要業績評価指標と位置付けているEBITDAについて、当第1四半期累計期間では4,805千円(前年同期は12,209千円、7,403千円の減少)、EBITDAマージンは1.3%(前年同期は3.8%、2.5ポイント低下)となりました。

※EBITDA=営業利益+減価償却費等の非現金支出費用

※EBITDAマージン=EBITDA÷売上高

なお、当社は冷凍洋菓子事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

資産合計は、前事業年度末に比べ234,162千円減少し2,572,023千円となりました。これは主に、現金及び預金319,103千円減少、売掛金が61,478千円減少、たな卸資産が97,158千円増加、機械及び装置が35,017千円増加したことによるものであります。

(負債)

負債合計は、前事業年度末に比べ205,275千円減少し2,165,325千円となりました。これは主に、短期借入金が250,000千円減少、長期借入金が89,307千円増加、流動負債のその他が45,397千円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べ28,886千円減少し406,698千円となりました。これは主に、当第1四半期累計期間に四半期純損失を28,893千円計上したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ319,103千円減少し、338,836千円となりました。

当第1四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は39,025千円(前年同四半期は66,292千円の使用)となりました。これは主に、税引前四半期純損失28,686千円を計上したことのほか、売上債権の減少62,556千円、たな卸資産の増加97,158千円、仕入債務の増加27,365千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は119,384千円(前年同四半期は295,492千円の使用)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出118,294千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は160,693千円(前年同四半期は290,613千円の獲得)となりました。これは主に、短期借入金の純減少額250,000千円及び長期借入れによる収入110,000千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年5月期の業績予想につきましては、平成29年7月14日に公表いたしました予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年5月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	657,940	338,836
売掛金	257,238	195,760
電子記録債権	9,784	8,706
たな卸資産	133,689	230,848
その他	31,515	36,899
貸倒引当金	△522	△402
流動資産合計	1,089,646	810,649
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	995,482	983,281
機械及び装置(純額)	298,525	333,543
土地	313,086	313,086
その他(純額)	84,735	105,492
有形固定資産合計	1,691,830	1,735,403
無形固定資産	2,953	4,123
投資その他の資産		
投資有価証券	1,595	1,608
破産更生債権等	0	556
投資不動産(純額)	17,211	17,147
その他	1,837	1,762
貸倒引当金	△0	△257
投資その他の資産合計	20,644	20,817
固定資産合計	1,715,428	1,760,343
繰延資産	1,110	1,031
資産合計	2,806,185	2,572,023
負債の部		
流動負債		
買掛金	136,783	164,149
短期借入金	400,000	150,000
1年内償還予定の社債	64,500	90,500
1年内返済予定の長期借入金	79,184	89,739
未払法人税等	14,632	206
賞与引当金	12,131	-
その他	163,012	117,615
流動負債合計	870,243	612,209
固定負債		
社債	57,500	31,500
転換社債型新株予約権付社債	219,912	219,912
長期借入金	1,218,457	1,297,209
退職給付引当金	4,475	4,475
その他	12	18
固定負債合計	1,500,357	1,553,115
負債合計	2,370,600	2,165,325

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年5月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	139,600	139,600
資本剰余金	136,710	136,710
利益剰余金	157,040	128,146
自己株式	△379	△379
株主資本合計	432,971	404,078
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	29	36
評価・換算差額等合計	29	36
新株予約権	2,584	2,584
純資産合計	435,585	406,698
負債純資産合計	2,806,185	2,572,023

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年8月31日)
売上高	322,875	383,595
売上原価	224,566	285,823
売上総利益	98,308	97,772
販売費及び一般管理費	103,614	121,304
営業損失(△)	△5,305	△23,532
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	0
受取家賃	207	207
受取補償金	162	369
物品売却益	263	158
助成金収入	-	2,639
その他	53	28
営業外収益合計	687	3,403
営業外費用		
支払利息	6,770	8,339
その他	355	218
営業外費用合計	7,126	8,557
経常損失(△)	△11,744	△28,686
特別利益		
固定資産売却益	92	-
特別利益合計	92	-
税引前四半期純損失(△)	△11,651	△28,686
法人税、住民税及び事業税	206	206
法人税等合計	206	206
四半期純損失(△)	△11,858	△28,893

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失(△)	△11,651	△28,686
減価償却費	17,807	28,203
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△228	137
賞与引当金の増減額(△は減少)	△6,204	△12,131
受取利息及び受取配当金	△1	△1
支払利息	6,770	8,339
社債発行費償却	94	42
新株予約権発行費償却	-	37
有形固定資産売却損益(△は益)	△92	-
助成金収入	-	△2,639
売上債権の増減額(△は増加)	33,788	62,556
たな卸資産の増減額(△は増加)	△118,747	△97,158
その他の資産の増減額(△は増加)	△484	△6,099
仕入債務の増減額(△は減少)	24,791	27,365
未払金の増減額(△は減少)	△5,775	△115
その他の負債の増減額(△は減少)	277	△5,153
小計	△59,654	△25,302
利息及び配当金の受取額	1	1
利息の支払額	△5,910	△7,214
法人税等の支払額	△729	△9,149
助成金の受取額	-	2,639
営業活動によるキャッシュ・フロー	△66,292	△39,025
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△295,578	△118,294
有形固定資産の売却による収入	92	-
無形固定資産の取得による支出	△139	△1,222
その他	133	133
投資活動によるキャッシュ・フロー	△295,492	△119,384
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	-	△250,000
長期借入れによる収入	330,000	110,000
長期借入金の返済による支出	△14,851	△20,693
社債の償還による支出	△24,500	-
自己株式の取得による支出	△35	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	290,613	△160,693
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△71,171	△319,103
現金及び現金同等物の期首残高	196,573	657,940
現金及び現金同等物の四半期末残高	125,401	338,836

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。